

地球にECO(いーご)としよう

省エネグループ通信 第16号



5つの活動

- ①夏休み、冬休み エコライフチャレンジ
- ②小・中学校への環境出前授業
- ③町内会・自治会への環境学習会
- ④イベント出展での省エネの啓発活動
- ⑤講演会の開催
- ⑥広報活動

本号では、2018年度の主な活動をご紹介します。

1、夏休み、冬休みエコライフ・チャレンジ 2018年度の実績

市内の小学校4、5年生を対象に参加校を募り、エコライフにチャレンジする取り組みです。

夏エコチャレンジは参加8校(児童1201人)。

冬エコライフ・チャレンジは参加4校(児童531人)がありました。

エコライフチャレンジ キャンペーン

2018年実績 (内は応募数)	実施学校 と児童数		CO ₂ の削減効果 7日間の実績	
	学校 数	児童数 (人)	全体 (kg-CO ₂)	1人当り (kg-CO ₂)
夏休み・エコ ライフチャ レンジ	8 (11)	601 (1,201)	約1,760	約2.93
エコライフチャ レンジ(冬)	2 (4)	217 (531)	約 610	約2.82
合計	10 (15)	818 (1,732)	約2,370	約2.90

フィードバック

- チャレンジ終了後に期間中の取り組み方、CO₂削減効果、感想、質問(応答)をまとめ、学校をとおしてフィードバック、以後の暮らしに役立てます。

効果(チャレンジ後のアンケートより)

- 年々家族協働して取り組む家庭が増えています。
- この活動がエコライフに取り組むキッカケとしている家庭や有意義と感じている家庭が毎年95%超に上っています。
- 毎月の電力会社から届かれる電気使用料を検証し、節電に関心を寄せる家庭が増えています。
- 児童からの質問には地球温暖化に関わるものが多くなっています。

夏休みのエコライフ・チャレンジをしよう!

エコライフ・チャレンジメニュー

項目	実施状況	備考
1. 参加校の募集		
2. エコライフチャレンジ		
3. 電気使用料検証		
4. 学校へフィードバック		

実施校一覧表

学校名	児童数	削減効果
...

お問い合わせ先

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1 環境省 資源部 資源課

TEL: 03-3508-1111

2、小・中学校への環境出前授業 2018年度の実績

市内の小学校 18校 52クラス、今年度初めて工業高校 1校 2クラスで実施しました。
事前に各校の希望を聞いて、クラス毎に生徒全員が体験できる内容や時間配分に心がけました。
合計2261人が参加してくれました。

実施日時	学校名	学年	クラス数	生徒数(人)	講座時間×回数	内容
5月28日(月)	A小学校	5年	4	113	45分×4	はっぱはえらい
5月29日(火)	B小学校	5年	2	57	60分×2	はっぱはえらい
5月31日(木)	C小学校	5年	4	113	45分×4	節電
6月12日(火)	D小学校	5年	5	194	45分×5	温暖化
6月15日(金)	E小学校	5年	2	44	45分×2	温暖化
7月2日(月)	F小学校	5年	4	132	45分×4	温暖化
7月9日(月)	G小学校	5年	3	94	45分×3	エネルギー
9月4日(火)	H工業高校	3年	2	66	45分×1	節電
9月12日(水)	I小学校	5年	5	145	45分×3	はっぱはえらい
10月22日(月)	J小学校	5年	4	160	45分×4	温暖化
10月24日(水)	K小学校	5年	2	63	45分×2	はっぱはえらい
11月1日(木)	L小学校	5年	2	39	45分×2	節電
11月16日(金)	M小学校	5年	5	172	45分×5	温暖化
11月17日(土)	N小学校	1～6年生	2	50	55分×2	温暖化・節電・エネルギー
11月20日(火)	O小学校	5年	4	148	45分×4	温暖化
11月28日(水)	P小学校	5年	5	198	45分×5	温暖化
12月10日(月)	Q小学校	5年	4	157	45分×4	温暖化
1月21日(月)	R小学校	5年	5	145	45分×4	水素は地球を救う ー燃料電池ー
2月6日(水)	S小学校	5年	5	171	45分×5	省エネ・創エネ・大人の取り組み
	合計		55	2,261		

<2018年度の出前授業スナップ>



3、イベント 2018年度の実績

- ・ 19件のイベントに参加し、約19,000人の参加者がありました。
 - ・ 一般市民や子供たちが地球温暖化防止に関心を持ち、省エネ効果を実感することで、日常の暮らしの中での省エネ対策を積極的に取り入れ、地球温暖化防止に向けた取り組みを促進する効果を期待しています。
- ① 5/9 市立小学校社会科教育研究会(市民ミュージアム) 参加 260名
 - ② 5/12 川崎市地球温暖化防止活動推進員研修会 参加 30名
 - ③ 5/26 「遊びの縁日」(川崎市・大島小学校) 展示&体験 参加 50名、工作参加 10名
 - ④ 6/9 エコクロスマッチング(CC かわさき交流コーナー)参加 30名
 - ⑤ 7/8 インターナショナルフェスティバル In カワサキ2018(国際交流センター) 参加 200名
 - ⑥ 7/21 夏休み自由研究シリーズ(高津市民館) 工作参加 25名
 - ⑦ 7/21 環境エネルギー・ラボ 2018inたかつ(高津市民館) 展示・体験 50名
 - ⑧ 7/22 ギー・ラボ 2018inせたがや(世田谷文化生活情報センター) 工作参加 20名
 - ⑨ 7/27 多摩川エコミュージアムせせらぎ館夏休み教室(せせらぎ館) 工作参加 7名
 - ⑩ 8/3 夏休み!多摩区エコフェスタ 2017(多摩区役所) 工作参加 15名
 - ⑪ 8/4 夏休み自由研究シリーズ(高津市民館) 工作参加 20名
 - ⑫ 8/19 生田緑地サマーミュージアム(生田緑地) 参加 200名
 - ⑬ 9/8 「科学とあそぶ幸せな一日」(KO新川崎キャンパス) 展示・体験 450名、工作 5名
 - ⑭ 9/23 自主活動(早野聖地公園) 展示・体験 50名
 - ⑮ 10/7 かわさき家庭と地域フェア(教育文化会館) 展示・体験 50名 ・工作 15名
 - ⑯ 10/8 なぼう!あそぼう!COOL CHOICE ひろば(ラゾーナ川崎) 展示・体験 400名
 - ⑰ 11/3,4 フェスタ'18生涯学習センター学園祭 参加 75名
 - ⑱ 12/16 第5回川崎環境フォーラム(高津市民館、キラリデッキ) 参加 10名
 - ⑲ 3/21 早野聖地公園 参加 20名

<2018年度のイベント・出前授業スナップ>



4、省エネグループ主催第4回公開講演会（2019年2月24日 高津市民館）

講師：木村和也氏（日本再生可能エネルギー総合研究所 代表）に、

「地球温暖化と再生可能エネルギー」と題して、COP21 のパリ協定合意に対する世界の動向と、日本の現状を、お話しいただきました。

- ・今後の主役として認め今後のエネルギーは間違いなく再生エネを基軸に進むことになる。
- ・再生エネの持つ特性上、エネルギーの分散化が進むことから地域の役割がますます重要になり、再生エネ活用の意義と地域活性化のチャンスがある
- ・原発の事業価値は既に失っている。ドイツ：2038年までに石炭火力発電の全廃を決定した。世界の大手再保険会社は、石炭関連企業からの投資引き上げた。
- ・日本の金融も石炭への融資を停止へ：第一生命、日本生命、りそな銀行が新規融資せず、三大メガバンクも「慎重」に転換している。



木村和也 氏の講演



八木洋一 省エネG 代表挨拶

5、第6回環境フォーラム(2018,12,15)環境絵画展 省エネグループ賞の作品



出典：川崎市地球温暖化活動防止センターHP

—ご意見をお寄せください—

省エネグループへ、ご意見、ご要望、ご感想、更には皆様のエコ情報・体験などをお寄せください。

皆様と共に、地球環境を維持するため、「楽しく、かっこよく、得する」エコを実践していきたいと思っています。

連絡先

〒213-0001

川崎市高津区溝口1-4-1 ノクティ2 高津市民館内

川崎市地球温暖化防止活動推進センター 省エネグループ

TEL 044-813-1313

FAX 044-813-1350

E-mail : office@kwccca.com

ホームページ : <http://syo-ene-group.sunnyday.jp/homepage/>

発行責任者：省エネグループ代表 八木洋一

